これぞ笑い飯？食べてるつもりの満腹パフォーマンス

美味い!?上手い!!エアディナー

大阪で競技会、劇団員・岩崎なおあきさん優勝

料理のないテーブルを前に、ナイフやフォーク、おはしに素手で食事をしているふりをする競技「第1回エアディナー大会」が17日、大阪市都島区で開催された。同大会はギターを持たずにギターを弾く姿を競う「エアギター」の食事版で、身ぶり、手ぶり、口ぶりでおいしさ、楽しさを表現。12人が参加する中、劇団員・岩崎なおあきさん（39＝大阪市西区在住）が初代王者に輝いた。（渡辺　裕明）

❶

❷

❸

❹

空っぽテーブルに乾杯…在阪局アナ悪戦食う闘!?

❶優勝した岩崎さん（右）と準優勝の小林さんは喜びのエアディナー❷関西テレビ・堀田アナのパフォーマンスは不発❸顔についたご飯を口に運ぶABCの岩井アナ❹ワインを飲むしぐさでウットリ…読売テレビの横須賀アナ

NPO法人など企画

大阪市内のビルの一室で、ひそかに熱い戦いが繰り広げられていた。「あ～うまい」「ブーブー」。何もないテーブルを前に、恍惚（こうこつ）の表情を浮かべる参加者たち。笑いも起こる。思わず〝何やってんねん〟と突っ込みたくなってしまうが、これが「エアディナー」という競技だ。

大会を企画したのは、中高年の健康サポート事業などに取り組むNPO法人「風の会」と、異業種の交流会「文化創造倶楽部」。発案は、同倶楽部の世話人・小野元裕さん（37）。エアギターで一躍有名になった、お笑いタレント・ダイノジ（34）をテレビで見たことがきっかけという。

採点基準は①食にどれだけ感謝できるか②いかにおいしそうに食べられるか③楽しく食べる雰囲気を出せるか。3人の審査員が各5点ずつ、40人の観戦者が各1点ずつ投票するシステム。参加者の持ち時間は3分で、食器類やバックミュージックをかけるCDなどの持ち込みはOK。料理名を口にするのはNGとなっている。

この、世界初の大会を制したのは、劇団員・岩崎さんだった。お題は大阪名物・お好み焼きの「豚玉」。生地を練るシーンから始まり、焼き上げて口に運び食べるまでの一連の動作を表現した。

「3日ぐらい前から練習しました。今後はプロフィルに載せたい」。優勝賞品の米5キロと大会の模様を編集したDVDを手にして自慢顔だ。「ダイノジさんの横でエアディナーをやってみたい」と一方的に異色コラボまで申し出ていた。

大会責任者の河本雪夫さん（70）は「飽食の時代に対してアンチテーゼの意味を込めた。分かりやすくゲーム性を持たせた」と明かす。

飽食の時代に反抗

実力発揮できず…

同大会には在阪各局のアナウンサーも参加していたが、見事な撃沈ぶりだった。読売テレビの横須賀ゆきのアナは、セレブ風にテーブルに豪華な食器を並べフランス料理のフルコースを表現。関西テレビの堀田隆アナはダイノジをまねてトラ柄のトレーナーにサングラス姿で登場した。ABCの岩井万実アナは「おふくろさん」のバックミュージックをかけ会場の笑いを誘ったが…。3人で獲得したポイントはわずか2点。本職のリポート力を発揮できず堀田アナは「同情票とかいただきたいんですがね」と肩を落としていた。

「こんな重たい意味が込められていたとは。すごい反省です」（岩崎さん）。場の〝空気〟までは読めなかった？